

News Release

2019年11月21日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2019 年 11 月 12 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF 3D Printing Solutions、「Formnext 2019」にて、 新ブランド名「Forward AM」のもと、産業向け付加製造ソリューションを発表

- 新ブランド名「Forward AM (フォーワード エーエム)」
- 付加製造(AM)技術向けの革新的なポートフォリオおよびサービスを表現
- 優れた拡張性を備えたアプリケーションおよびパートナーシップ
- 3D プリントによるソフトウェアを発表

BASF のグループ会社である BASF 3D Printing Solutions 社 (BASF スリーディー プリンティングソリューションズ、本社:ドイツ ハイデルベルク、以下 B3DPS)は、11 月 19 日~22 日にドイツ フランクフルトで開催される付加製造技術関連の展示会「Formnext 2019(フォームネクスト)」にて、新たなコーポレートブランド「Forward AM」のもと、拡大した製品群を展示します。B3DPS は、新ブランドを導入し、付加製造の次のステップとして産業の適応範囲の拡大という目標を引き続き追求していきます。ロゴ内の「Forward」という文字は、未来志向の最先端素材・技術を、また「AM」は付加製造(Additive Manufacturing)を表します。また、矢印および「Innovating Additive Manufacturing」(革新的な付加製造)という文字は、この魅力的な産業に対する同社のダイナミックなアプローチを表現しています。

サービス提供の拡大による幅広い製品ポートフォリオ

B3DPS は、Forward AM ブランドのもと、初期の製品アイデアから連続生産に至るまで、バリューチェーン全体にわたり、エンド・ツー・エンドの材料およびサービス・ソリューションを提供しています。Forward AM は、粉末床溶融結合 (Powder bed fusion)、

高度なプラスチックおよび金属フィラメント、最新のフォトポリマーなど、今日の 3D プリント産業市場で最も広範な材料ポートフォリオを有しています。

Formnext では、来場者に同社の包括的な付加製造サービスのポートフォリオを紹介します。これには、最初のデザインコンセプト(Design for AM)から、造形および仕上げを含むシミュレーション(Ultrasim®)、スキャンおよびテストに至るまで、バーチャルエンジニアリングサービスの全域が含まれます。

さらに、2020 年第 1 四半期からは、B3DPS ポートフォリオに高度なフレキシブルコーティングが加わります。このコーティングは Jet Fusion 3D プリンター用に HP 社と共同で開発された Ultrasint® TPU 01(ウルトラシント)のように、柔軟性のある素材に特に適しています。この新しいコーティングは特殊な用途で使用でき、Forward AM ブランドのもと、黒、白、メタリックシルバー、透明色を提供しています。

また Forward AM は、Ultrafuse TPU 95A(ウルトラフューズ)、Ultrafuse ABS ESD、および Ultrafuse PEI 9085 のテストマーケティングを皮切りに、同社の Ultrafuse フィラメントのポートフォリオを大幅に拡大する予定です。2020 年 1 月からサンプルの提供を始め、2020 年第 1 四半期末からは、より多く提供します。さらにブースを訪れる来場者向けに、新しいセラミックフィラメントを披露する予定です。

多様なアプリケーションと優れたパートナーシップ・プロジェクト

今年の Formnext でも、Forward AM の主要なアプリケーション例や、幅広い産業のお客様による最新の部品事例を展示します。例えば、直径約 1m、高さ約 2m の大判 3D プrint のファサードや、リサイクルフィラメントである Ultrafuse rPET を 3D プリントしたフルサイズのサーフボードなども含まれます。

ダイムラー社と共同で開発されたエンジブラケットは、自動車業界をはじめとする多くの人々の関心を集めています。素材として使用されているポリアミドシリーズの Ultrasint® PA6 MF は、極端な剛性とロバスト性、および Farsoon 社の高温プリンター使用時の優れた造形適性により、多くの製造業に対して魅力的なソリューションを提供しています。展示会では、Forward AM のエキスパートが、こうした 3D プリントの可能性や付加価値について説明します。その他、Origin 社と共同で詳細な生産経済

分析を行った Ultracur3D(ウルトラキュア)を使用したカメラハウジングなど、明確な事例を通して工業用付加製造の経済的メリットを知る機会を提供します。

進化する 3D プリントソフトウェア

ソフトウェア業界では、製作に 3D プリント技術がますます好まれるようになってきており、Forward AM チームは、パートナーとともにこの分野に集中的に取り組んでいます。その成果も Formnext 2019 にて紹介します。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の 3 つを同時に果たしています。また、全世界で約 122,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6 つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2018 年の BASF の売上高は約 630 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は、www.basf.comをご覧ください。